

日本EU学会 2020年度研究大会

European Union Studies Association-Japan (EUSA-Japan)
The 41st Annual Conference

日程 | 2020年**11**月**7**日(土)・**8**日(日)
オンライン開催 (Zoom利用)

■ 共通論題

「多極時代のEUと日本
—世界における日欧EPA/SPAの意義」

■ 公開シンポジウム

「多極時代におけるユーロ—20年目の挑戦」

■ 分科会 日本とEU／政策統合／EUの現況

お問い合わせ

企画委員長・臼井陽一郎 (新潟国際情報大学)

E-mail : usui@nuis.ac.jp

オンライン：Zoom 使用

アクセス方法は研究大会特設 Web ページに掲載します。この特設 Web ページには、学会 Web サイトトップページに貼られたリンクからアクセス可能です。パスワードは次の通り。

eusajp2020 （すべて小文字です）

第 1 日 11 月 7 日（土） 接続開始 13：30～

理事会 11:00 - 13:00		
総会 14:00 - 14:15 （EU 研究奨励賞受賞者スピーチなど）		
共通論題 「多極時代の EU と日本—世界における日欧 EPA/SPA の意義」		
全体セッション前半 14:30 - 17:30（日英両語） 基調報告 30 分 報告各 30 分		
報告者	論 題	司会者
中村民雄 早稲田大学	日欧戦略的パートナーシップ協定（SPA）の法的意義	岩田健治 九州大学
鶴岡路人 慶應義塾大学	日 EU 関係における「中国ファクター」	
休憩 15:35 - 15:45		
小場瀬琢磨 専修大学	日・EU 経済連携協定の立憲的運用に向けた課題	岩田健治 九州大学
安藤研一 静岡大学	日本-EU EPA の経済的評価と残された課題	
休憩 16:45 - 17:00		
Luis Simón Vrije Universiteit Brussel	TBA	細谷雄一 慶應義塾大学
全体セッション後半 総合討論 17:30 - 19:00（日英両語）		
Luis Simón 鶴岡路人 小場瀬琢磨 安藤研一	（討論者）川上恭一郎（内閣官房） （討論者）明田ゆかり（獨協大学）	細谷雄一 慶應義塾大学

分科会 10:00 - 12:30 (日本語)			
区分	報告者	論 題	司会者
日本とEU	西川太郎 ルーヴェン大学・院	日本の対 EC 貿易政策の決定過程に関する新制度論による分析: 1983年のECレベルでの輸出自粛に注目して	松浦一悦 松山大学
	Kennis, Anke 早稲田大学・院	EU-Japan EPA: Global standard-setter? Role of trust, economic leverage, legal system and external push factors	
	島山佑介 森・濱田松本法律事務所	日 EU 経済連携協定の原産地規則—先進的なルールの普及に向けて	
政策統合	原田豪 神戸大学	EU 社会政策発展過程における裁量型調整方式導入の意義	大藤紀子 獨協大学
	松下俊平 九州大学・院	EU リテール決済市場統合の進展と課題	
	渡邊剛央 岡山理科大学	「忘れられる権利」に基づく参照不能化(de-reference)義務の地理的範囲	
	小島健 東京経済大学	欧州経済統合におけるトランスナショナル・ネットワーク (1950 年代)	
EUの現況	ヴィエシボフスカ, アガタ 神戸大学	欧州連合における経済成長の決定要因—統合の影響について	岡部みどり 上智大学
	曹 三相 中央大学	冷戦後ドイツの欧州の外交政策の形成と変容—現実主義的構成主義を中心に	
	田中素香 中央大学	専守防衛から攻撃的防衛へ—EU の対中国政策の最新段階	
	羽場久美子 青山学院大学	Brexit 後の EU における、日本、アジアとの連携の重要性	
昼食・休憩/理事会 12:40 - 13:30			
総 会 13:35 - 13:45 (新理事長挨拶と名誉会員紹介)			
公開シンポジウム 多極時代におけるユーロ：20年目の挑戦 13:50-15:50 (日本語)			
報告者	論 題		司会者
高屋定美 関西大学	ユーロの国際的役割の検討：ドルへの挑戦、人民元、リブラとの競争		伊藤さゆり ニッセイ基礎 研究所
星野郁 立命館大学	ユーロの域内での安定性の条件		
唐鎌大輔 みずほ銀行	危機を経て進化する ECB の政策枠組み		
吉田健一郎 みずほ総合研究所	Brexit がユーロ圏の金融システムに及ぼす影響—欧州における国際金融センター・ロンドンの地位は揺らぐのか		
蓮見雄 立教大学	中ロ接近とユーロ		

